

J P C A

No. 8 1992年(平成)4年3月

会

報

日本包装コンサルタント協会

〒103 東京都中央区日本橋人形町3-10-1

(かしきち人形町ビル7F)

(社)日本包装技術協会内

TEL: (03) 3249-7875

FAX: (03) 3249-0305

発行者 松本光次

編集者 木村勝三郎

高澤昭男

中国交流の問題点について

輸送包装に関する中国との関係は、1978年全日本輸出梱包工業組合連合会（以下、全輸梱連という）が、中国包装輸出入総会社との交流から始まった。

交流の目的は、中国の輸送包装の現状を知り同時に中国向け貨物にクレームが多発していたので、日本の輸送包装の技術を紹介するセミナーを開催することであった。

出発前の交渉段階では、中国側から包装の専門家を集めるから初歩的知識は不要で高度な知識を紹介して貰いたいとの要望があり、日本側からはいくつかの梱包現場を拝見したいと要望しておいた。北京飯店で4日間セミナーを行い、JISを中心とした基礎知識の理論と輸出梱包の実際をスライドで紹介したのであるが、2日を終わった時点で、初めて聞くものなので、もう少し初歩からお願いしたいと申し入れがあり、また、梱包現場の見学は我々の意に反して綿とタオルの圧縮包装の現場のみであった。

後で懇談の席で知ったことは、専門家といっても消費者包装の専門家であり、木箱に関する国家標準も未制定で輸出包装に関する知識もなく、また「梱包とは、中国語では繊維製品の圧縮包装を意味する」ことであった。

したがって、全輸梱連は繊維製品の圧縮包装の組合と解釈していたようである。

このように国際交流となると、漢字国の中国と言えども意味の違うことが多いので良く確認することが必要であることを痛感した次第である。

その後も、機械輸出入総会社・技術輸入総会社・対外貿易部運輸会社・機械電子工業部・包装総会社等と交流し、また研修生を受け入れ、帰国した研修生が木箱・枠組箱等に関する国家標準制定に貢献したりしているが、未だに目に見えた進歩はなく、とくに輸送包装専門企業の設立を阻む体制の違いと、直接の上部機関から指示がない限り改善できない権力構造が、輸出包装の進歩を阻害している原因になっている。

副会長 久米政樹

《協会活動》 (6月～11月)

理事会の開催

第34回理事会の開催 10月14日(月)

- ① 会員委員長報告
 - ・新規入会申込者の審査及び承認の件
 - ・協会員, J P I, 包装専士会との交流会開催の件(11月26日・松本楼にて実施)
 - ・新規会員名簿作成の件
- ② 事業・広報・財務・各委員長報告
 - ・秋季セミナー実施に関する計画案の件
 - ・会報No.7の発行とNo.8の発行計画の件
 - ・平成3年度会計の中間監査報告の件
- ③ 関西支部長報告
 - ・関西支部事務所設置に関する経過報告

第2回包装廃棄物セミナーの実施 11月18日(月)

時間	テーマ	講師
9:30 }	小売業の立場から 『今、環境問題にとり 組んでいる具体的事例 と問題点』	株式会社 西友 SC事業部 SC企画担当 マネージャー 鈴木 栄治 氏
11:00 }	行政の立場から見た 『ヨーロッパの廃棄物政 策とドイツの包装廃棄物 に関する政令について』	財団法人 クリーン・ジャパンセンター 国際部調査役 小笠原秀信 氏
13:20 }	業界の立場から 『発泡スチロール製品 の使用と再資源化の推 進』	発泡スチロール 再資源協会 広報部長 瀬谷俊二郎 氏
14:50 }	業界の立場から 『PETボトルのリサイ クリングシステムの推 進と課題』	PETボトル協議会 会長 須藤 秀介 氏

《会員活動》 (6月～11月)

講演・講義

井関 義孝

1. 包装管理士講座……………J P I 7月
2. 包装技術大学講座 岐阜県紙業試験場 10月

石原 昌具

1. 食品の包装技術の展望
……………宮城県食品工業協議会 10月

大澤 良明

1. 機能性包装と分解性包装材料 6月
……………日刊工業新聞社 6月
2. 包装管理士講座……………J P I 6月
3. 食品包装容器とエコロジー
……………サイエンスホールム 6月
4. 機能性包装材料の開発動向
……………産業技術協会 6月
5. 印刷技術概論……………国際協力事業団 9月
6. ドイツの廃棄物処理法
……………J P I 関東支部 9月
7. 包装と印刷 包装アカデミー講座
……………J P I 10月
8. アセプティック包装の基本技術
……………レシオ 10月

木村 年治

1. 包装管理士講座 木箱包装設計…JPI 7月
2. " 輸出包装設計…JPI 7月
3. 包装概論……………東京包装高等専門学校 9月
4. 物流管理士論座…包装設計と輸出包装 9月
5. 輸送包装設計 (大阪)日刊工業新聞社 9月
6. 輸送包装設計……………国際協力事業団 10月
7. 防錆協スクーリング
……………固定緩衝容器試験 10月
8. 輸送包装設計 (東京)日刊工業新聞社 10月

9. 包装アカデミー講座 包装設計…JPI 11月

田口 治平次

- 1. 包装管理士講座 包装システムと包装工程…JPI 6月

原 明弘

- 1. 惣菜産業のリアルタイムコントロール ……工業技術会 9月
- 2. 食品鮮度の温度による劣化速度 ……技術士包装物流会 9月
- 3. リアルタイム物流コントロールシステム ……先端複合技術研究会 9月
- 4. これからの商品流通 PCCフォーラム 10月

富賀見 久

- 1. 連続搬送機器 ……MH協会 10月
- 2. MHシステム設計 ……MH協会 10月
- 3. セールスマン教育 物流機器メーカー ……各地3日×10回 6,7,9,10,11月

本多 四郎

- 1. 食品科学セミナー SISIR ……シンガポール工業規格院 11月

松本 光次

- 1. 包装管理士講座 防湿設計…JPI 7月
- 2. 包装設計…日本ロジスチック講習会 9月
- 3. 防錆包装材料…日本防錆技術協会 10月

松永 正秀

- 1. 物流センターの監督者本教育「人の扱方と仕事の教え方」JWI…教育 6~11月

三浦 涉

- 1. JAS品質管理主任技術者講習 ……日本缶詰協会 6月
- 2. 包装管理士講座…JPI 関東支部 6月

3. 包装管理士講座…JPI 東北支部 6月

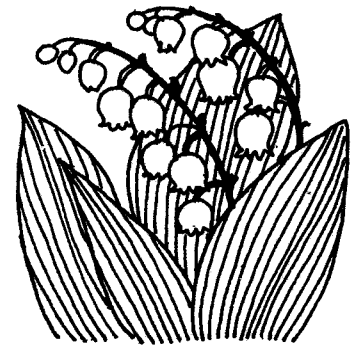
4. JAS品質管理主任技術者講習 ……日本缶詰協会 11月

湯川 義明

- 1. 包装廃棄物…日本包装管理士会 6月
- 2. 新商品開発と販売促進…海苔組合 9月

横山 徳禎

- 1. パッケージデザイン…日刊工業新聞社 6月
- 2. 包装管理士講座…JPI 6,7,9月
- 3. 紙器デザイン講座…東京紙器工業組合 7月
- 4. 包装国際研修…国際協力事業団 9月
- 5. パッケージデザイン…日刊工業新聞社 10月
- 6. パッケージデザイン講習会 ……工業技術会 10月
- 7. ディレクターコース…JPI 11月



執筆・発表

岩崎 和男

- 1. 断熱材・ウレタンフォーム ……日本冷凍空調年鑑 1992
- 2. 断熱材・フェノールフォーム ……日本冷凍空調年鑑 1992

石原 昌具

- 1. オカラ産出利用の現状と問題点 ……(財)食品産業センター 6月
- 2. 続ごみ物語…PACKPIA 10月

大澤 良明

1. 廃棄物処理とリサイクル
……プラスチックエージ 6月
2. 食品用機能性包材(1) 遮断性包材(各種蒸着フィルム)・ミートジャーナル 7月
3. 食品用機能性包材(2) 紫外線遮断性フィルム/湿度調整フィルム
……ミートジャーナル 8月
4. 食品用機能性包材(3) 防曇性フィルム/抗菌性フィルム…ミートジャーナル 9月
5. 包装資材容器の新しい動向…PACKPIA 10月
6. 包装食品とレトルト加熱殺菌(英文)
……日本貿易振興会 (JETRO) 10月
7. 日本のプラスチック廃棄物とリサイクル
……プラスチックエージ(別冊) 10月
8. 食品用機能性包材(4) 高吸収性シート
……ミートジャーナル 10月
9. 食品用機能性包材(5) 揮発性香気成分の非吸着性包材 ……ミートジャーナル 11月

木村 年治

1. 圧縮試験法の考察 …… JPI(包装技術別冊) 8月
2. 流通環境の変化に対応する設計改善
…… JPI(包装技術) 10月
3. 包装技術と資材の展望
……日刊工業新聞社 10月

桑 靖彦

1. 包装屋50年(連載) パッケージング
…… 6,7,8,9,10月

田口 治平次

1. 物流管理士講座 包装作業の機械化とシステム化 ……日本物流管理協議会 9月

本多 四郎

1. 食品産業におけるコストアップ対策
……食品と科学社 11月

富賀見 久

1. コンベア特集解説……日刊工業新聞社 10月
2. 自動仕分システム特集解説
……日刊工業新聞社 11月

村山 涼二

1. プレミアム飲料への技術……食品工業 6月

横山 徳禎

1. ファッション化時代のパッケージ
……日本食品機械研究会 7月



海外活動

岩崎 和男

1. N P E 1991(米国)…ホームタイムス社 6月
2. 韓国樹脂メーカーの技術指導(個人) 6月
3. 韓国家電メーカーの技術指導(個人) 10月

富賀見 久

1. 韓国物流システムメーカーへの技術指導(個人)
…… 8, 11月

本多 四郎

1. 東南アジア経済サミット……神奈川県 11月

松本 光次

1. シンガポール包装技術調査……横浜市 9月

三浦 渉

1. コロンビア, ベネゼィラ, チリへQC指導
……日本貿易振興会(JETRO) 11月

上田 和男

1. アフリカ/ケニア カシューナツ包装研究調査…日本貿易振興会(JETRO) 10月

コンサルタント・その他

井関 義孝

1. 段ボール及び段ボール箱の製造現場指導
(個人) 6～11月

石原 昌具

1. 飯食料用品機能性素材有効利用技術の普及
……(財)日本食品分析センター 6, 7月

大澤 良明

1. 飯食料用品機能性素材有効利用技術の普及
……(財)日本食品分析センター 6, 7月

木村 勝三郎

1. 共同物流実態調査(八戸) 通産省 10月
2. " (金沢) 通産省 11月
3. 駅施設安全対策調査と低減 JR 8～11月

木村 年治

1. 重量物包装N社(個人) 6～11月
2. " R社(個人) 6～11月
3. 輸入貨物のクレームT社(個人) 6～11月

本多 四郎

1. 省エネルギー診断
……長野県食品工業試験場 10月

原 明弘

1. 水産物流通センター経営指導
……全漁連 6～9月
2. 低温付加価値物流システム…日刊工研 9月

松本 光次

1. 企業調査……横浜市/横浜工業会館 7月
2. 国際包装会議……横浜工業会館 11月

松永 正秀

1. 住宅用建材物流センターにおける荷扱い
不具合から生ずる包装事故削減改善
TQC指導
①包装事故内容の原因別、層別解析
②荷扱作業者の適正荷扱いの認識改善指導
③物流センター内の包装改善点の抽出指導

村山 涼二

1. 美容飲料の開発・指導…… 9月

横山 徳禎

1. パッケージデザイン教育指導…F社 8月

